

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	株式会社FUCHA COCO HOUSE 志賀町（児童発達支援）		
○保護者評価実施期間	— ～ —		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	—	(回答者数) —
○従業者評価実施期間	2025/2/17 ～ 2025/2/21		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	2025/3/1		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別の療育支援	児童の成長に合わせて、支援内容を支援者が工夫をして準備をしています。その日の体調や気持ちに合わせて、臨機応変に支援内容を変更しています。ご家族の要望にも寄り添い、児童本人とご家族に満足感を感じてもらえるような支援を心がけています。	支援内容を職員間で共有し、ご家族との連携も引き続き行なっていきます。保護者様と信頼関係を築くことにより、児童へより良い支援が行えるよう関わってまいります。
2	体が動かせる設備が整っている	施設内に体育館、遊具等が揃った広場があり、児童が思い切り体を動かせる設備が整っています。グループ内の事業所を交えた運動会や夏祭りなども開催したり有意義な使用が行えています。	今後も児童の成長に合わせてながら、様々な用途で使用をしていきたいと考えています。
3	経験のあるスタッフが揃っている	年齢層も20代～60代と幅広く揃っており、様々な経験を持つスタッフが揃っています。	各々の経験を施設全体、会社全体に浸透させていけるよう、積極的な意見交換をこれからもしていきます。若いスタッフが積極的に意見が言えるような風通しの良い施設を目指します。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	求人をかけても人材が集まりにくい	地域性もあり、なかなか人材が集まりにくい現状があります。	求人等の出し方を工夫をしながら、より良い求人活動が行えるよう努めてまいります。
2	男性スタッフが少ない	上記、人材が集まりにくい課題と理由が類似しており、男性からの求人がないことが要因の一つにあります。	男女比のバランス等を考えながら、求人活動を行えるよう努めてまいります。
3	非常時の対応が不安	避難訓練の実施やBCP等の整備をして体制を整えています。が、実際の災害等が起こった際の対応は経験不足としてあるため、有事の対応について不安なところがあります。	有事に備えた準備をしつつ、研修等を行っていきながら、スタッフのスキル向上を目指します。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	株式会社FUCHA COCO HOUSE 志賀町（放課後等デイサービス）			
○保護者評価実施期間	2025/2/17		～	2025/3/1
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23	(回答者数)	11
○従業者評価実施期間	2025/2/17		～	2025/2/21
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	2025/3/1			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別の療育支援	児童の成長に合わせて、支援内容を支援者が工夫をして準備をしています。その日の体調や気持ちに合わせて、臨機応変に支援内容を変更しています。ご家族の要望にも寄り添い、児童本人とご家族に満足感を感じてもらえるような支援を心がけています。	支援内容を職員間で共有し、ご家族との連携も引き続き行なっています。保護者様と信頼関係を築くことにより、児童へより良い支援が行えるよう関わっています。
2	体が動かせる設備が整っている	施設内に体育館、遊具等が揃った広場があり、児童が思い切り体を動かせる設備が整っています。グループ内の事業所を交えた運動会や夏祭りなども開催したり有意義な使用が行われています。	今後も児童の成長に合わせてながら、様々な用途で使用していきたいと考えています。
3	経験のあるスタッフが揃っている	年齢層も20代～60代と幅広く揃っており、様々な経験を持つスタッフが揃っています。	各々の経験を施設全体、会社全体に浸透させていけるよう、積極的な意見交換をこれからもしていきます。若いスタッフが積極的に意見が言えるような風通しの良い施設を目指します。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	求人をかけても人材が集まりにくい	地域性もあり、なかなか人材が集まりにくい現状があります。	求人等の出し方を工夫をしながら、より良い求人活動が行えるよう努めていきます。
2	男性スタッフが少ない	上記、人材が集まりにくい課題と理由が類似しており、男性からの求人がないことが要因の一つにあります。	男女比のバランス等を考えながら、求人活動を行えるよう努めていきます。
3	非常時の対応が不安	避難訓練の実施やBCP等の整備をして体制を整えています。が、実際の災害等が起こった際の対応は経験不足としてあるため、有事の対応について不安なところがあります。	有事に備えた準備をしつつ、研修等続けながら、スタッフのスキル向上を目指します。